

2022

8月号

ちょうしんきん

# 景況レポート

Economic Report of Sales Territory



Choshi Shinkin Bank



## 1. 概 況

全体の景況感（全28店舗）

	好転	不変	悪化
前月と比較して	2	24	2
今後3か月程度の見通し	3	19	6

## 【漁業】

銚子港の令和4年7月の総水揚げ数量は10,832トンで、前月比▲13,428トン、前年同月比+2,284トンとなった。総水揚げ金額は1,183百万円で、前月比▲697百万円、前年同月比▲14百万円となった。

## 【農業】

旭地区のキュウリ・トマトの価格相場は、以下の通り。  
 キュウリ(等級:秀)1本当たり 高値 25円(前月比+10円) 安値 5円(前月比±0円)  
 トマト(LMサイズ)4kg当たり 高値700円(前月比▲300円) 安値300円(前月比±0円)  
 キュウリ・トマト共に生育状況は良好。市場供給過多につき相場は低迷している。

## 【観光業】

市原市と大多喜町にまたがる養老溪谷にある名瀑(めいばく)、粟又の滝が年間を通じてライトアップされている。滝の上下2箇所にLED照明を当て、季節ごとに色を変えている。

ライトアップは金～日曜日、祝前日、祝日の日没時間帯から午後9時まで。夏休み期間中の7月22日～8月31日は毎日午後7時から点灯。涼を感じる青色3種類が5分間隔で切り替わる。

粟又の滝は養老溪谷上流部に位置し、新緑や紅葉の時期をはじめ、夏場に涼を求めて川遊びを楽しむ観光客らでにぎわう。既存の観光資源に磨きをかけて誘客促進を図る同町が、夜間の観光需要を掘り起こし、日帰りが多い観光客の宿泊増加につなげる目的。

## 【商業】

銚子市内でカップに注いで販売されているクラフトコーラ「銚子灯台コーラ」を家庭でも楽しんでもらおうと、共同開発し販売する市内2社がシロップボトルを完成させた。希釈用に青い炭酸水も売り出し、銚子の大自然を表現したこだわりの見た目も再現してもらう。

同コーラは、クラフトビールを手掛ける「チョウシ・チアーズ」とハーブガーデンを運営する「浜鈴総芸」が開発し、2020年から店頭販売している。オーガニックのスパイスや市内産の発酵調味料ひしおを使用。シロップの茶色と炭酸水の青色の2層状態にした見た目は銚子の広大な空と海、大地をイメージしている。8月中に両社の店舗やコンビニなどで販売を始める予定。製品化記念のセレモニーで両社は「銚子灯台コーラを通して銚子を元気にしたい」と意気込んだ。

## &lt;業種別天気図&gt;

全 体	漁 業	水産加工業	農 業	商 業
				
建 設 業	観 光 業	不 動 産 業	養 豚 業	自 動 車
				

(前月と比較した当月の各業種の景況感を天気図で表示してみました。)



## 2. 主要業種別動向

### ■ 漁業・水産加工業

銚子港の令和4年7月の総水揚げ数量は10,832トンで、前月比▲13,428トン、前年同月比+2,284トンとなった。総水揚げ金額は1,183百万円で、前月比▲697百万円、前年同月比▲14百万円となった。

勝浦港の令和4年7月の総水揚げ数量は1,184トンで、前月比▲2,197トン、前年同月比▲106トンとなった。総水揚げ金額は656百万円で、前月比▲609百万円、前年同月比+350百万円となった。

波崎の巻き網船団のうち北海道での漁業権を持つ5船団は、大潮の期間まではイワシの水揚げを行い、他社は近海や八戸での操業。大潮以降は再度北海道・八戸に北上しての操業となった。稼働日数は17日(前年同月比+1日)。イワシの魚群はほとんどが北上しており、北海道では水揚げ良好。漁業権保有により水揚げ高に開きが生じている。月末からはイカ漁が解禁されたものの、獲れ高は鈍く高値での取引が続いている。

千葉県水産総合研究センターはこのほど、2022年下半期(8~12月)の県内イセエビ漁獲量を、142~197トンと予測した。房総半島太平洋側のJF夷隅東部漁協から東京湾口のJF鋸南町勝山漁協に至る、主要8漁協を対象とする。

同センターは、浮遊生活を終えたプエルルス幼生の着底量と2年後の漁獲量に正の相関があることに着目した。この幼生は着底後1週間程度で親エビとほぼ同形になり、2年で漁獲の主対象になる。2020年の着底量から2022年の漁獲量を181トンと算出。禁漁期(6~7月)前の上半期(1~5月)漁獲量39トン差し引き、下半期の漁獲量を142トンと見込んだ。また、同様に上半期の漁獲量と年間の漁獲量にも正の相関があることから、上半期の39トンを相関係数に当てはめ、年間236トン、下半期197トンであると算出した。

### 銚子魚市場水揚げ高

銚子市漁業協同組合調べ

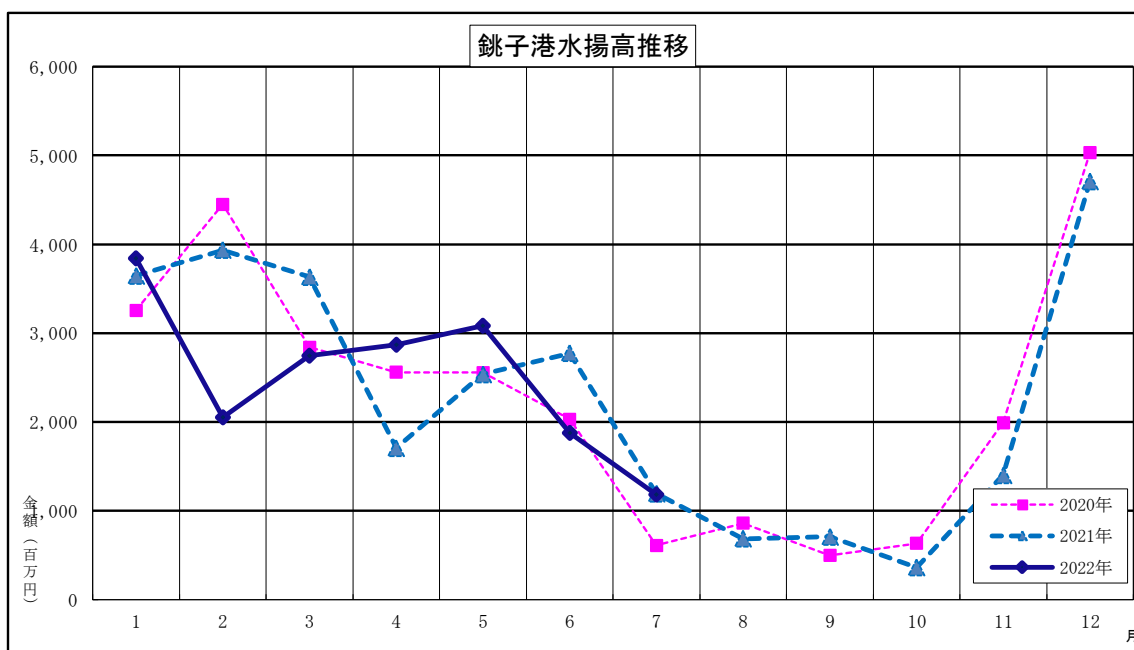
種類	区分	数量(トン)			金額(千円)		
		2022年7月	前年同月	前年同月比	2022年7月	前年同月	前年同月比
鰯		9,525	5,856	3,669	639,469	622,918	16,551
鯖		404	214	190	50,006	21,516	28,490
鰹		1	230	▲229	3	31,139	▲31,136
鰹・鯖		300	502	▲202	233,585	133,394	100,191
(内鰹一本釣)		(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)
秋刀魚		0	0	0	0	0	0
底曳		4	1	3	3,532	1,041	2,491
その他		598	1,745	▲1,147	255,959	386,407	▲130,448
合計		10,832	8,548	2,284	1,182,554	1,196,415	▲13,861

前月比	数量	44.65%
	金額	62.89%
前年同月比	数量	126.72%
	金額	98.84%

### 水揚げ日数



	2022年7月	2022年6月	2021年7月
鰯	16日	10日	15日
鯖	3日	1日	8日
鰹	1日	0日	9日
鰹・鯖	9日	16日	6日
(内鰹一本釣)	0日	0日	0日
秋刀魚	0日	0日	0日
底曳	1日	20日	1日
その他	23日	25日	23日



## ■ 農 業

旭地区のキュウリ・トマトの価格相場は、以下の通り。

キュウリ（等級：秀）1本当たり 高値 25円（前月比+10円） 安値 5円（前月比±0円）

トマト（LMサイズ）4kg当たり 高値700円（前月比▲300円） 安値300円（前月比±0円）

キュウリ・トマト共に生育状況は良好。市場供給過多につき相場は低迷している。

横芝光町特産のひかりねぎの相場は1箱(5.5kg)上 2,100円、下 993円で取引された。先月と比較すると価格相場は下落傾向となる。

銚子地区のトウモロコシの価格相場は、以下の通り。

2Lサイズ 売値2,700円 買値 2,100円（箱代込み）

引き続きコロナウイルスの影響により需要が減少。そのため平年より安値で推移。8月中旬で出荷終了予定。

## ■ 商 業

銚子市内でカップに注いで販売されているクラフトコーラ「銚子灯台コーラ」を家庭でも楽しんでもらおうと、共同開発し販売する市内2社がシロップボトルを完成させた。希釈用に青い炭酸水も売り出し、銚子の大自然を表現したこだわりの見た目も再現してもらおう。

同コーラは、クラフトビールを手掛ける「チョウシ・チアーズ」とハーブガーデンを運営する「浜鈴総芸」が開発し、2020年から店頭販売している。オーガニックのスパイスや市内産の発酵調味料ひしおを使用。シロップの茶色と炭酸水の青色の2層状態にした見た目は銚子の広大な空と海、大地をイメージしている。8月中旬に両社の店舗やコンビニなどで販売を始める予定。製品化記念のセレモニーで両社は「銚子灯台コーラを通して銚子を元気にしたい」と意気込んだ。

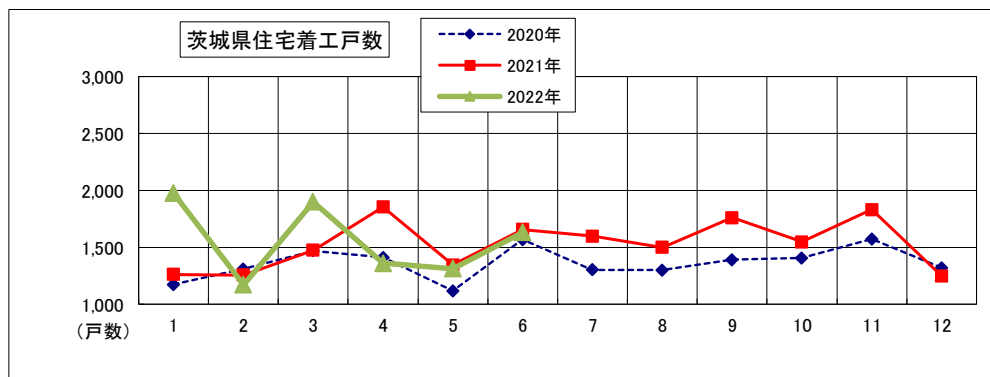
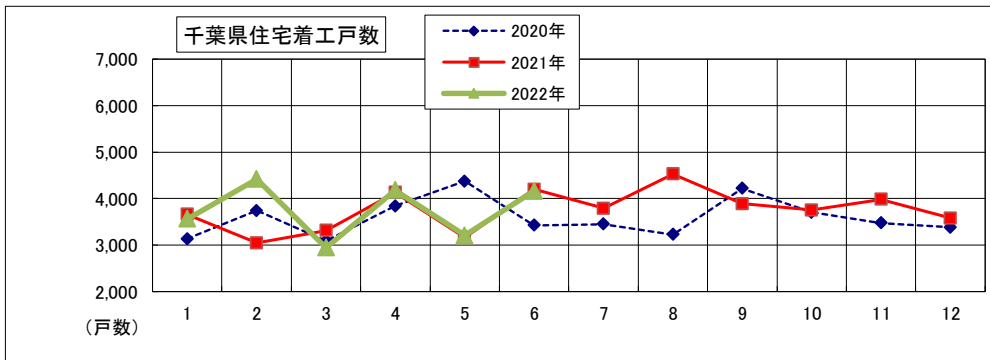
勝浦市の海中公園に、水着を着て楽しむ天然温泉や地元食材を使ったシーフードレストランを備えた新たな滞在型観光施設「エデン」が7月30日オープンした。勝浦の最大の観光資源である海を生かし、低迷する市内観光や地域活性化の柱にしようと市が計画。オーシャンビューの施設は「どこにもないはずの楽園」がコンセプト。1階は飲食店のほか、市内をはじめとする県産野菜や物品の販売コーナー、無料の足湯がある。3階のスパエリアは、目の前の海と一体化しているように感じる“インフィニティプール”の作りになっていて、温泉は重炭酸ソーダ泉。運営グループの代表は「勝浦の魅力発信や地域がよみがえる拠点にしたい」と話した。

## ■ 建設業

令和4年6月の住宅着工戸数は、千葉県で4,161戸と前年同月比99.1%(▲36戸)、茨城県では1,632戸で前年同月比98.6%(▲24戸)となった。前月(令和4年5月)比では、千葉県で+950戸、茨城県では+319戸となった。

千葉県・茨城県の住宅着工推移は以下のとおり。

	2022年6月	前月戸数	増減
千葉県	4,161	3,211	950
茨城県	1,632	1,313	319



国土交通省統計情報より

## ■ 観光業

市原市と大多喜町にまたがる養老溪谷にある名瀑(めいばく)、粟又の滝が年間を通じてライトアップされている。滝の上下2箇所にLED照明を当て、季節ごとに色を変えている。

ライトアップは金～日曜日、祝前日、祝日の日没時間帯から午後9時まで。夏休み期間中の7月22日～8月31日は毎日午後7時から点灯。涼を感じる青色3種類が5分間隔で切り替わる。

粟又の滝は養老溪谷上流部に位置し、新緑や紅葉の時期をはじめ、夏場に涼を求めて川遊びを楽しむ観光客らでにぎわう。既存の観光資源に磨きをかけて誘客促進を図る同町が、夜間の観光需要を掘り起こし、日帰りが多い観光客の宿泊増加につなげる目的。

成田市の成田ゆめ牧場で多くのヒマワリが色鮮やかに咲いている。「ゆめぼくひまわりタウン」と称した会場に牧場らしさが感じられるフォトスポットが設置され、来園者は撮影を楽しんだ。

5会場に見頃を迎える時期がずれるようにして計10万本のヒマワリを植えており、8月下旬まで満開の様子を観賞できる。背の低いヒマワリも咲き、幼い子どもやペットの目線に合わせて撮影できる。子どもを連れた来園者の女性は「迫力ある黄色いヒマワリに子どもたちも喜んでくれた。コロナが増えてきたので屋外で遊べたらと思って来た」と話した。

## ■ 不動産業

千葉市では、大手企業が市場価格を超える値段で仕入を行い市場価格の高騰を招いている。船橋・柏等に比べて千葉市内の物件については商品数が少ないこともあり、業者間の競合が激しくなっている。仕入物件については比較的短期で販売できており、販売状況は順調に推移している。

茂原市では、コロナ禍で引続き東京より1時間程度で中古で広い物件の相談は続いている。一宮町付近の引き合いも続いているが物件が少なく、周辺の長生村やいすみ市近辺まで探しているが既に業者に買占められている状態。但し、ウクライナ情勢により消費意識が減退している様子。

## ■ 養豚業・畜産業

令和4年7月の東京市場での豚枝肉(上)卸売価格相場は671円/kgとなり、前月比+17円/kg、前年同月比で+36円/kgとなった。

鶏卵(Mサイズ)卸売価格は205円/kgとなり、前月比▲8円/kg、前年同月比で▲40円/kgとなった。

独) 農畜産業振興機構 / J A 全農たまご(株) 統計情報より

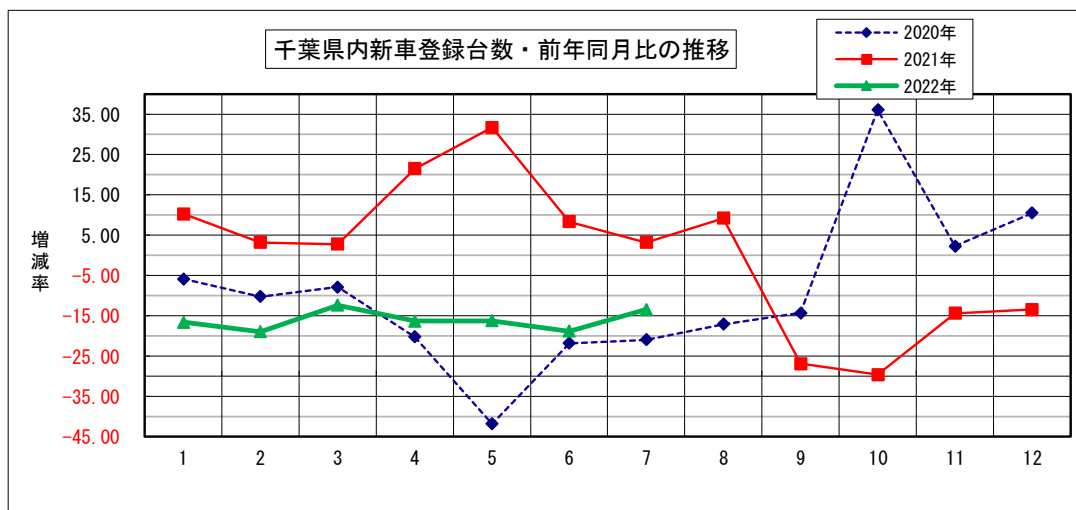
## ■ 自動車ディーラー

令和4年7月における千葉県内の登録車新車販売台数(軽自動車除く)は、前年同月比13.4%減の9,904台(前年同月11,443台)と、11カ月連続で前年実績を下回った。

占拠率は1位がトヨタで41.7%、2位はホンダ13.1%、3位は日産12.0%となった。

千葉県内新車登録台数状況(軽自動車を除く)

		2022年7月	前月	前月比	前年同月	前年比
乗用	普通	5,482	4,698	116.69%	5,972	91.80%
	小型	3,053	2,926	104.34%	3,755	81.30%
	小計	8,535	7,624	111.95%	9,727	87.75%
貨物	普通	399	394	101.27%	547	72.94%
	小型	682	703	97.01%	842	81.00%
	小計	1,081	1,097	98.54%	1,389	77.83%
特殊等	特殊	274	257	106.61%	306	89.54%
	バス	14	14	100.00%	21	66.67%
	小計	288	271	106.27%	327	88.07%
総合計		9,904	8,992	110.14%	11,443	86.55%



一社) 日本自動車販売協会連合会 千葉県支部調べ

### 3. その他の動向

#### 求人

有効求人倍率

(単位：倍、増減はポイント)

	2022年6月	前月	増減	前年同月	増減
銚子公共職業安定所管内	0.80	0.77	0.03	0.75	0.05
茂原公共職業安定所管内	0.86	0.84	0.02	0.96	▲ 0.10
いすみ公共職業安定所管内	0.98	0.93	0.05	0.90	0.08
成田公共職業安定所管内	0.78	0.74	0.04	0.66	0.12
佐原公共職業安定所管内	0.83	0.83	0.00	0.67	0.16
千葉県	0.89	0.86	0.03	0.78	0.11

有効求人倍率＝有効求人数÷有効求職者数

ハローワーク銚子/茂原/いすみ/成田/佐原 調べ

#### 倒産

##### 【令和4年7月度】

2022(令和4)年7月度の企業倒産件数は22件、前月比1件増(4.7%減)、前年同月比8件増(57.1%増)となり、平成以降の7月単月では2007年(平成19年)、2017年(平成29年)と並んで8番目に少ない件数となった。

産業別では『建設業』と『サービス業他』が各6件(構成比各27.3%)で最多、次いで『卸売業』『小売業』『運輸業』『情報通信業』が各2件(構成比各9.1%)となった。

資本金別では『1000万円以上(3000万円未満)』が11件(構成比50.0%)、『300万円以上(1000万円未満)』が8件(構成比36.4%)となった。

従業員数別では『5名未満』が14件(構成比63.6%)で最多となり、これまで同様、小規模事業者の倒産が目立った。

原因別では『業績不振』が18件(構成比81.8%)で最多となった。なお、新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受けて倒産した「新型コロナウイルス関連倒産」については2件となった。

倒産形態別では『破産』が20件(構成比90.9%)となり、再生型の法的手続きは発生しなかった。

飲食店の通常営業、海外旅行客の受け入れ再開、地域観光事業支援(県民割)の開始など、新型コロナウイルス感染症と社会経済活動の両立に向けた動きが本格化。企業支援においても、足元の資金繰り支援からコロナ禍で持続可能性を高めるための再生支援へと支援の軸足がシフトした。

しかし、7月に入り新規感染者数が急増し、感染第7波が到来。全国各地でコロナ禍以降、最大の感染者数を記録、7月27日には全国の1日の新規感染者数が20万人を超えた。急激な感染者の増加により医療現場は改めてひっ迫、自宅療養者は全国で100万人を超えた。この間、ロシアとウクライナの武力衝突を背景としたエネルギー価格、資源価格、穀物価格などの高騰、深刻化する半導体や部品・部材等の調達難、政策金利差などを要因とする円安進行が幅広い業種にマイナスの影響をもたらし、業績回復に水を差す形となっている。さらに、欧米諸国では新型コロナウイルスと並行してサル痘の感染が拡大。7月、日本国内でも感染者が確認され、今後、新たな混乱の火種となることが懸念される。

コロナ禍以外のマイナス要素が複合的に影響し、企業倒産件数は徐々に押し上げられており、単月の企業倒産件数は前月比、前年同月比ともに3カ月連続で増加。また、新型コロナウイルス新規感染者数の急増とともに濃厚接触者の増加が深刻化。小規模事業者においては人手不足による機能不全のリスクが増大している。

もはや、コロナ禍の収束なしに正常な医療体制と社会経済活動の両立は困難で、これまでの経緯を鑑みると、8月以降、改めて行動規制が強化され、社会経済活動が停滞する可能性がある。体力の消耗が激しく、再生可能性の低い中小企業の企業版トリアージが始まれば、今後の企業倒産件数はさらに増勢を強めるものとみられる。

(株)東京商工リサーチ・千葉県内企業倒産状況より

銚子市漁業協同組合  
銚子商工会議所  
株式会社 東京商工リサーチ  
国土交通省 統計情報  
一般社団法人 日本自動車販売協会連合会 千葉県支部  
独立行政法人 農畜産業振興機構  
JA全農たまご 株式会社  
ハローワーク銚子  
ハローワーク茂原  
ハローワークいすみ  
ハローワーク成田  
ハローワーク佐原  
(順不同)

※ その他掲載データは当金庫独自の調査によるものです。

発行；銚子信用金庫  
編集；地域サポート部  
住所；〒288-8686 銚子市双葉町5-5  
電話；0479-21-5522  
FAX；0479-24-4591  
E-mail；suishin@choshi-shinkin.co.jp  
URL；http://www.choshi-shinkin.co.jp



## ちようしんきん 相談会・セミナーのご案内



ちようしんきんでは、(一社)千葉県中小企業診断士協会と連携した経営相談会や、千葉県事業承継・引継ぎ支援センターと連携した事業承継に関する個別相談会を、営業エリア内の各地で開催しています。

また、法律や税務等に関する無料相談会を本店で毎月開催しています。いずれも、ご参加・ご相談は無料です。お気軽にご参加ください。

### 経営相談会

- ◆2022年6月15日(水)——開催場所:本店 ※終了
- ◆2022年8月17日(水)——開催場所:旭中央支店 ※終了
- ◆2022年10月19日(水) 開催場所:東金支店
- ◆2022年12月14日(水) 開催場所:大原支店
- ◆2023年2月15日(水) 開催場所:神栖支店

### 事業承継に関する個別相談会

- ◆2022年7月20日(水)——開催場所:大原支店 ※終了
- ◆2022年9月21日(水) 開催場所:神栖支店
- ◆2022年11月16日(水) 開催場所:本店
- ◆2023年1月18日(水) 開催場所:旭中央支店
- ◆2023年3月15日(水) 開催場所:東金支店